

事例 25 ^{あや}綾の照葉樹林プロジェクトの取組

(九州森林管理局)



- 宮崎県 東諸県（ひがしもろかた）郡
綾町（あやちょう）
- 綾の照葉樹林の様子

- 宮崎県 東諸県郡 綾町
中尾（なかお）国有林
- 地元企業と協力したシカネット設置
作業の様子

九州森林管理局では、平成 17 年に締結した宮崎県、綾町、公益財団法人日本自然保護協会及び一般社団法人てるはの森の会との協定に基づき、宮崎県綾川上流域に所在する国有林野を主体とした約 1 万 ha の森林を対象に、国内最大級の原生的な照葉樹林を保護するとともに、その周辺の人工林を照葉樹林に復元する「綾の照葉樹林プロジェクト」を進めています。

令和元年度は、地元企業と協力したシカによる食害等から照葉樹林を保護するネットの設置や、地元住民への報告会を実施したほか、効果的な復元手法の確立に向け、同局独自の取組として、従前に引き続き、母樹となる保護樹帯からの距離や伐採率等の違いによる復元効果を検証するためのモニタリングなどを行いました。

プロジェクトの開始から 14 年間の経過を踏まえ、今後はこれまでの取組内容や成果を再評価した上で、地域と連携しながら、プロジェクトを推進していくこととしています。